

**製品名: サイトケラチン 19 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21416**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:400-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:40kD;Observed MW:40kD

**抗原情報**

遺伝子名	KRT19
別名	KRT19;Keratin, type I cytoskeletal 19;Cytokeratin-19;CK-19;Keratin-19;K19
遺伝子 ID	3880.0
SwissProt ID	P08727
免疫原	ヒトサイトケラチン 19 の合成ペプチド

**背景**

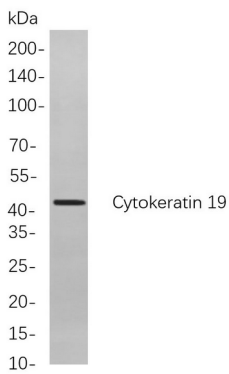
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質はケラチンファミリーに属する。ケラチンは中間径フィラメントタンパク質であり、上皮細胞の構造的完全性を担い、サイトケラチンと毛髪ケラチンに細分される。I型サイトケラチンは酸性タンパク

質から構成され、異型ケラチン鎖が対になって配列している。この既知の最小の酸性サイトケラチンは、類似のファミリーメンバーとは異なり、上皮細胞において塩基性サイトケラチンと対を形成しない。これは、発達中の表皮を包む一時的に表面に位置する層である周皮層に特異的に発現する。I型サイトケラチンは、染色体 17q12-q21 の領域に密集している。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



K562 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。サイトケラチン 19 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。